

# 平成31年3月期 第3四半期 決算の概要

平成31年2月8日  
(株)今仙電機製作所  
東証1・名証1  
証券コード 7266

[www.imasen.co.jp](http://www.imasen.co.jp)

# I.第3四半期の状況（前年同期比較）

百万円	前年同期実績 (H29年12月期)	当期実績 (H30年12月期)	増減	
			増減額	増減率
売上高	85,711	89,908	4,197	4.9%
営業利益	2,185	3,172	987	45.2%
経常利益	2,303	3,244	941	40.8%
当期純利益	1,563	2,303	740	47.4%
1株当たり純利益	75.73円	110.79円	35.06	46.3%

## POINT

中国、国内での生産増加により、増収増益となりました

## ご参考

USD 30/12期 109.60円 29/12期 111.89円 2.29円の円高  
 CNY 30/12期 16.84円 29/12期 16.47円 0.37円の円安  
 THB 30/12期 3.41円 29/12期 3.27円 0.14円の円安

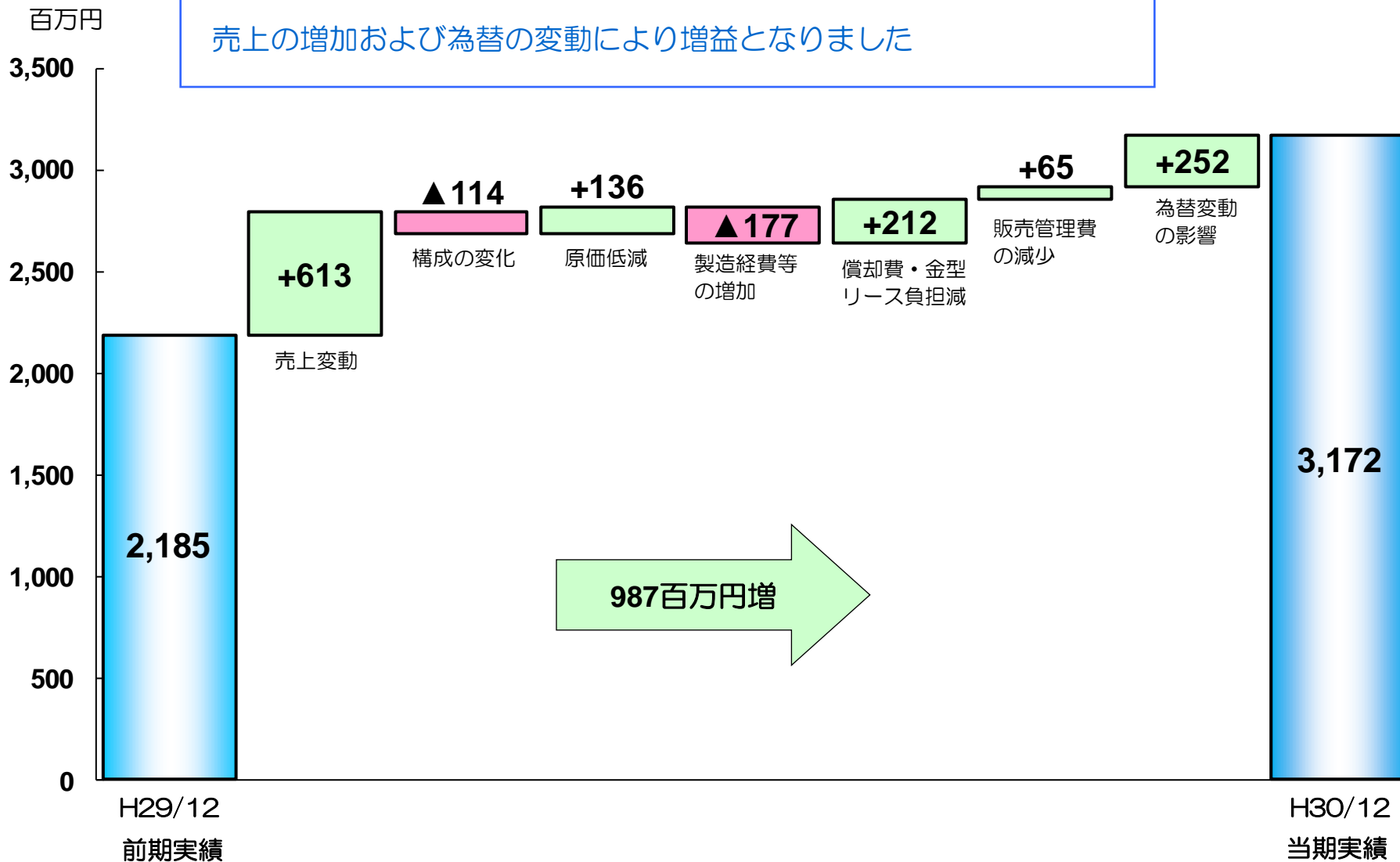
百万円	前期実績 (H30年3月期)	当期実績 (H30年12月期)	増減	
			増減額	増減率
総資産	86,107	84,737	▲1,370	▲1.6%
純資産	50,817	50,900	83	0.2%
自己資本比率	58.6%	59.7%	-	-
1株当たり 純資産	2,427.55円	2,432.39円	4.84	0.2%

## POINT

総資産は売掛債権や固定資産の減少により減少しております

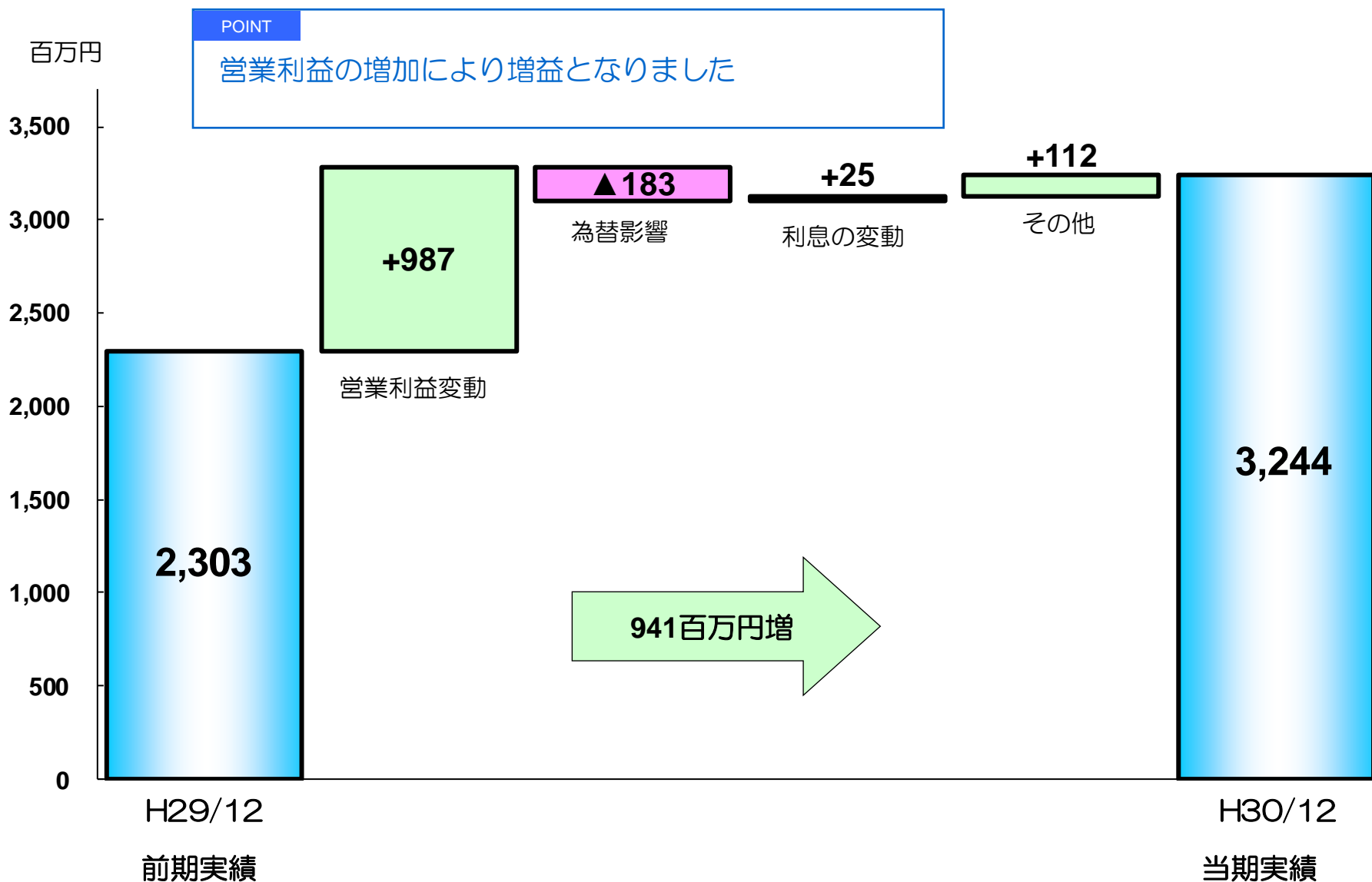
# 3Q実績 前年同期比変動要因：営業利益

POINT  
 売上の増加および為替の変動により増益となりました



本資料の内容に関する一切の権利は(株)今仙電機製作所に帰属しています。複製及び無断転載はご遠慮下さい。本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいた推測、見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって、予測と異なる結果となる可能性があります。

# 3Q実績 前年同期比変動要因：経常利益

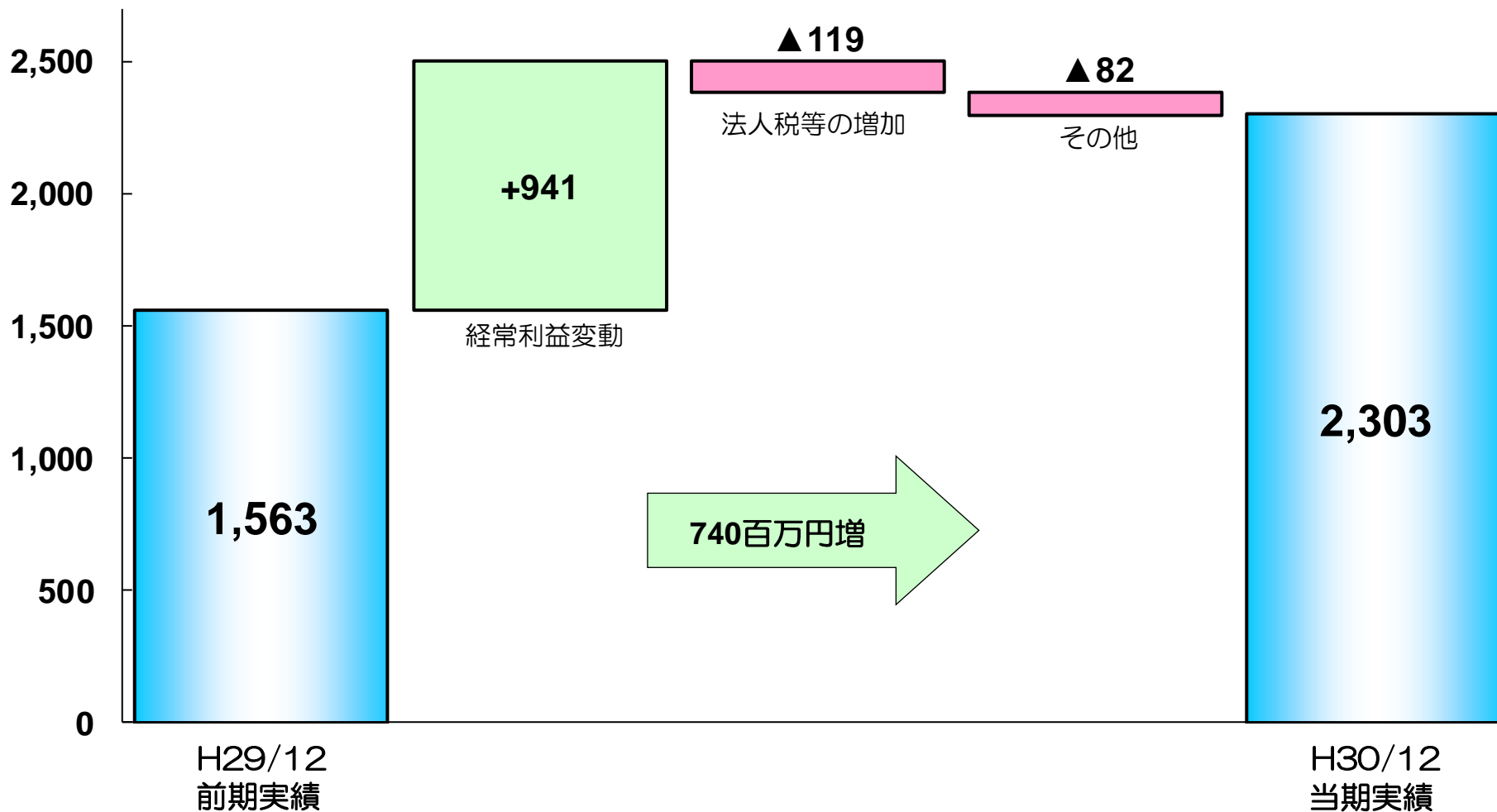


# 3Q実績 前年同期比変動要因：当期純利益

POINT

経常利益の増加により増益となりました

百万円

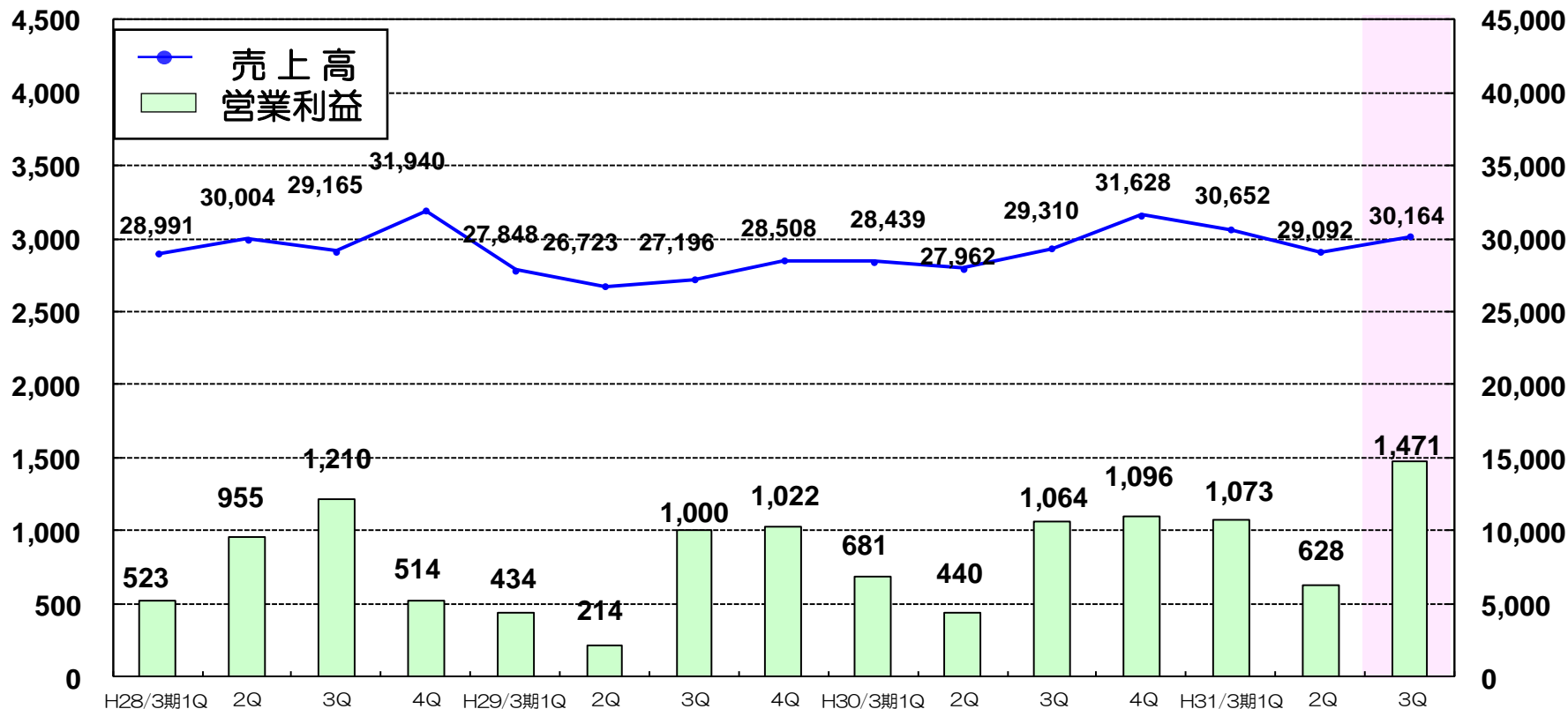


## ■ 連結売上高・営業利益の推移

営業利益

単位：百万円

売上高



### POINT

国内におけるマツダ・三菱での生産増加もあり2Q比で増収増益となりました



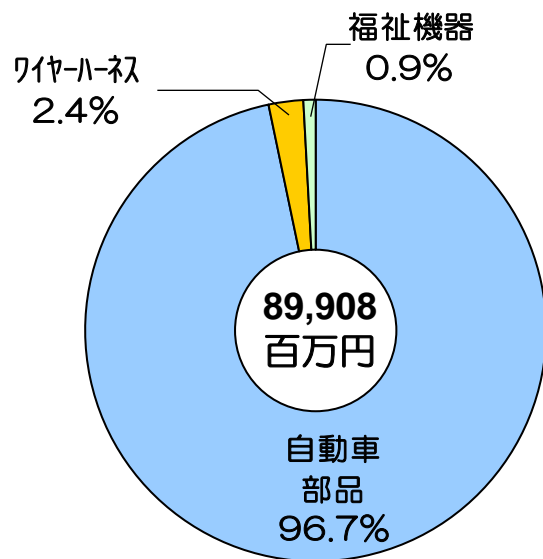
# 事業の種類別セグメント：自動車部品関連事業

百万円		自動車部品 関連事業	ワイハー社 関連事業	福祉機器 関連事業	連結
外部売上高	H30/12期	86,955	2,182	770	89,908
	H29/12期	83,182	1,729	799	85,711
	増減額	3,773	453	▲ 29	4,197
営業利益	H30/12期	3,174	16	▲ 28	3,172
	H29/12期	2,367	▲ 191	▲ 1	2,185
	増減額	807	207	▲ 27	987

## POINT

主要事業の自動車部品関連事業において国内、中国、タイでの生産増加などにより、増収増益となりました

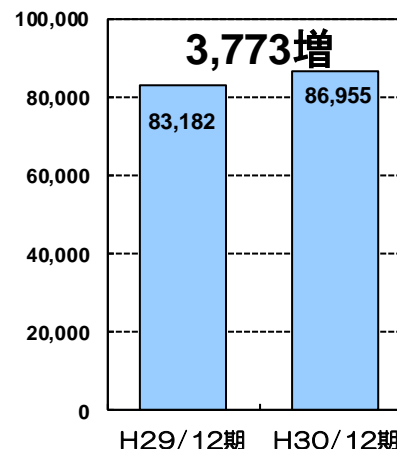
事業の種類別売上高構成



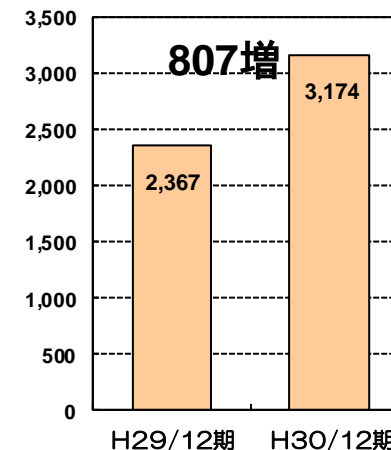
## 自動車部品関連事業

百万円

外部売上高



営業利益



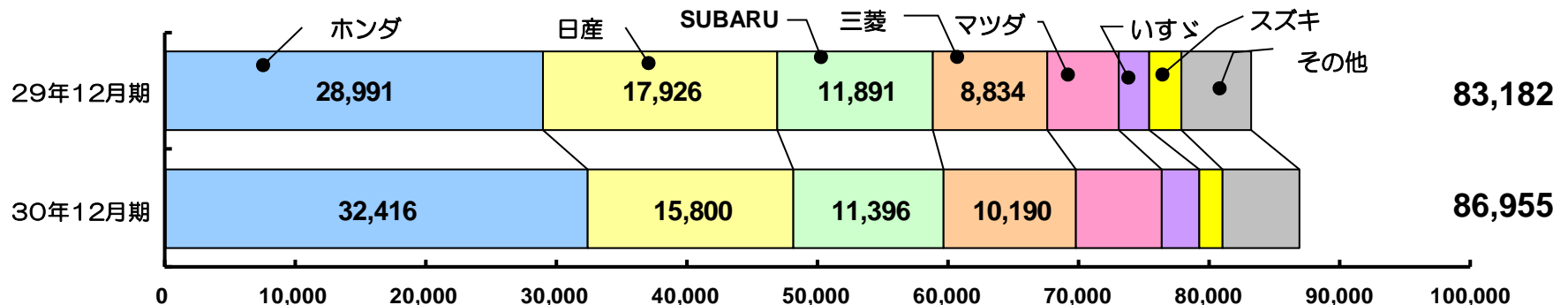
# 事業の種類別セグメント：自動車部品関連事業

## 得意先系列別 売上高構成

百万円	前期		当期		増減	
		構成比		構成比	額	率
本田技研工業(株)	28,991	34.9%	32,416	37.3%	3,425	11.8%
日産自動車(株)	17,926	21.6%	15,800	18.2%	▲ 2,126	▲ 11.9%
(株)SUBARU	11,891	14.3%	11,396	13.1%	▲ 495	▲ 4.2%
三菱自動車工業(株)	8,834	10.6%	10,190	11.7%	1,356	15.3%
マツダ(株)	5,418	6.5%	6,637	7.6%	1,219	22.5%
いすゞ自動車(株)	2,302	2.8%	2,826	3.2%	524	22.8%
スズキ(株)	2,498	3.0%	1,765	2.0%	▲ 733	▲ 29.3%
ダイハツ工業(株)	552	0.7%	549	0.6%	▲ 3	▲ 0.5%
トヨタ自動車(株)	462	0.6%	479	0.6%	17	3.7%
日野自動車(株)	273	0.3%	290	0.3%	17	6.2%
ヤマハ発動機(株)	72	0.1%	76	0.1%	4	5.6%
その他	3,963	4.7%	4,531	5.3%	568	14.3%
計	83,182	100.0%	86,955	100.0%	3,773	4.5%

### POINT

- ホンダ系列向け
  - ・ アジア、国内における生産増加
- 日産系列向け
  - ・ 国内、北米における生産減少
- SUBARU系列向け
  - ・ 国内における生産減少
- 三菱系列向け
  - ・ 国内、アジアにおける生産増加
- マツダ系列向け
  - ・ 国内における生産増加



本資料の内容に関する一切の権利は(株)今仙電機製作所に帰属しています。複製及び無断転載はご遠慮下さい。本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいた推測、見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって、予測と異なる結果となる可能性があります。

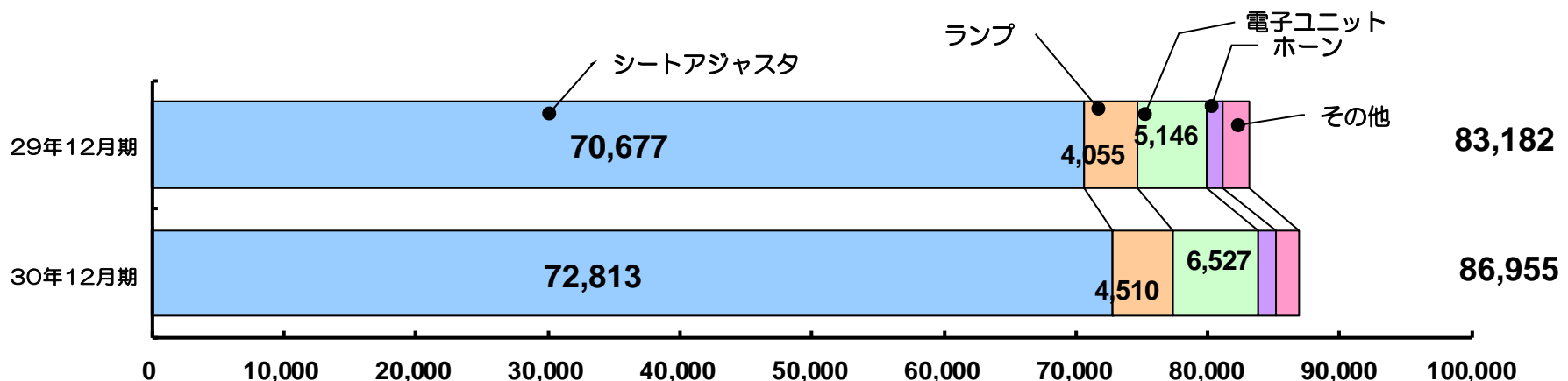
# 事業の種類別セグメント：自動車部品関連事業

## ■機種別 売上高構成

百万円	前期		当期		増減	
		構成比		構成比	額	率
(1)機構部品	70,677	85.0%	72,813	83.7%	2,136	3.0%
シートアジャスタ	70,677	85.0%	72,813	83.7%	2,136	3.0%
(2)電装部品	10,421	12.5%	12,387	14.3%	1,966	18.9%
ランプ	4,055	4.9%	4,510	5.2%	455	11.2%
電子ユニット	5,146	6.2%	6,527	7.5%	1,381	26.8%
ホーン	1,220	1.5%	1,350	1.6%	130	10.7%
(3)その他	2,084	2.5%	1,755	2.0%	▲ 329	▲ 15.8%
合計	83,182	100.0%	86,955	100.0%	3,773	4.5%

### POINT

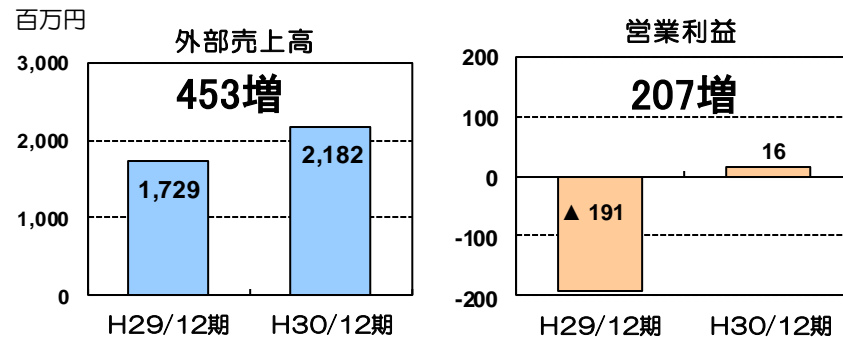
- 主力製品であるシートアジャスタは中国、タイでの増産により増加しました
- ランプは国内での生産が増加しました
- 電子ユニットは国内、中国での生産が増加しました



## ■ワイヤーハーネス関連事業

### POINT

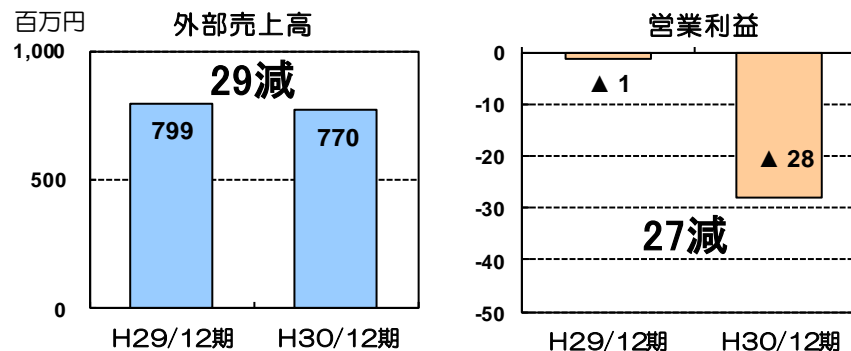
航空機関連、工作機械関連のいずれも受注増加により増収・黒字化しております



## ■福祉機器関連事業

### POINT

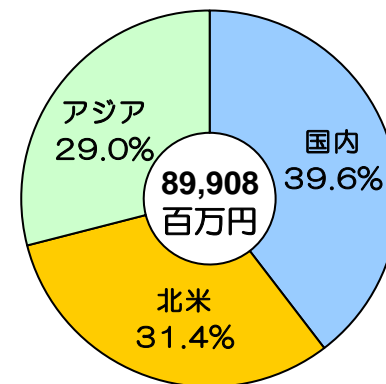
電動車いすの販売台数減少したことなどにより減収減益となりました



## ■所在地別売上高構成

百万円		国内	北米	アジア	連結
外部売上高	H30/12期	35,610	28,207	26,090	89,908
	H29/12期	33,173	29,183	23,354	85,711
	増減額	2,437	▲ 976	2,736	4,197
営業利益	H30/12期	1,231	▲ 167	2,075	3,172
	H29/12期	708	▲ 594	2,118	2,185
	増減額	523	427	▲ 43	987

所在地別 外部売上高



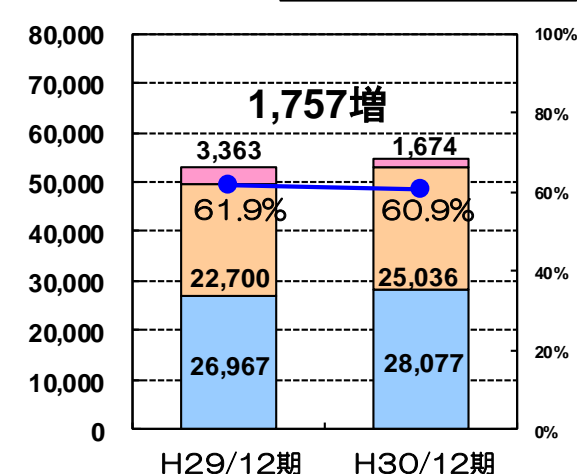
## ■国別売上高

百万円	国内	北米	アジア	その他	連結
H30/12期	35,120	28,077	25,036	1,674	89,908
H29/12期	32,681	26,967	22,700	3,363	85,711
増減額	2,439	1,110	2,336	▲ 1,689	4,197

※国別売上高とは顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しています

百万円

海外売上高



### POINT

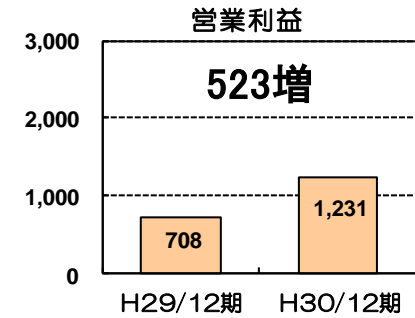
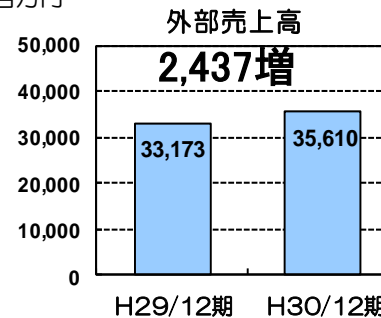
所在地別売上高はアジア、国内における生産増加により増収。  
国内は増収効果、北米における固定費の抑制により増益となりました

## 国内

### POINT

マツダ、三菱、ホンダ向けの生産増加などにより増収増益となりました

百万円

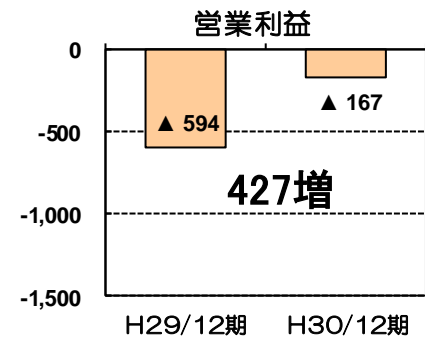
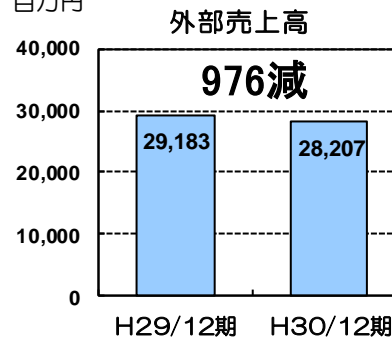


## 北米

### POINT

固定費の抑制や取引における為替影響などにより増益となりました

百万円

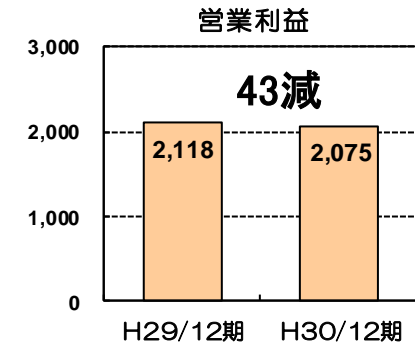
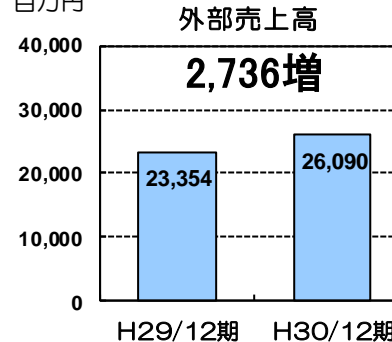


## アジア

### POINT

中国、タイにおける生産増加により増収となったものの、その他の拠点の生産減少により横ばいとなりました

百万円

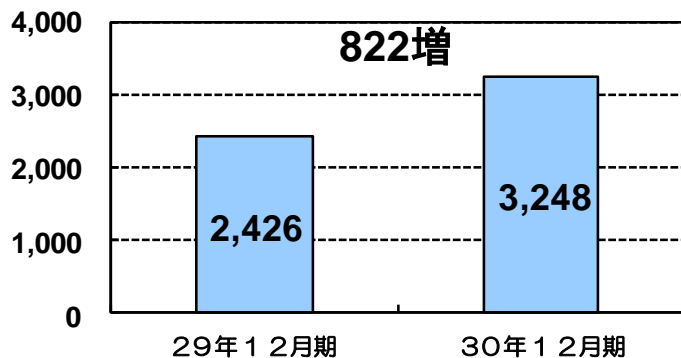


## ■ 設備投資

### POINT

国内、アジアにおける新規立上りと生産増加により増加しております

百万円



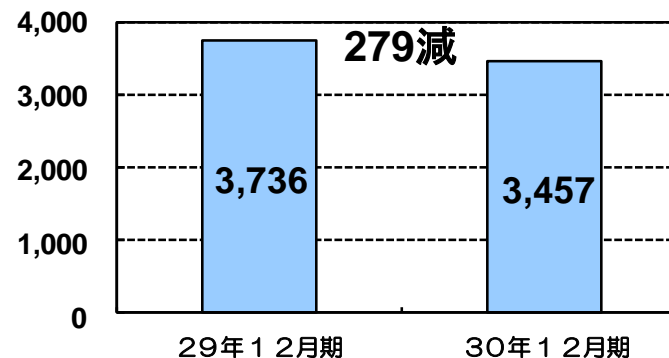
	29年12月期 (実績)	30年12月期 (実績)	前期比増減
国内	1,512	1,847	335
北米	318	404	86
メキシコ	51	6	▲ 45
中国	353	198	▲ 155
タイ	24	395	371
フィリピン	29	341	312
台湾	7	25	18
インド	132	29	▲ 103
インドネシア	0	0	0
合計	2,426	3,248	822

## ■ 減価償却費

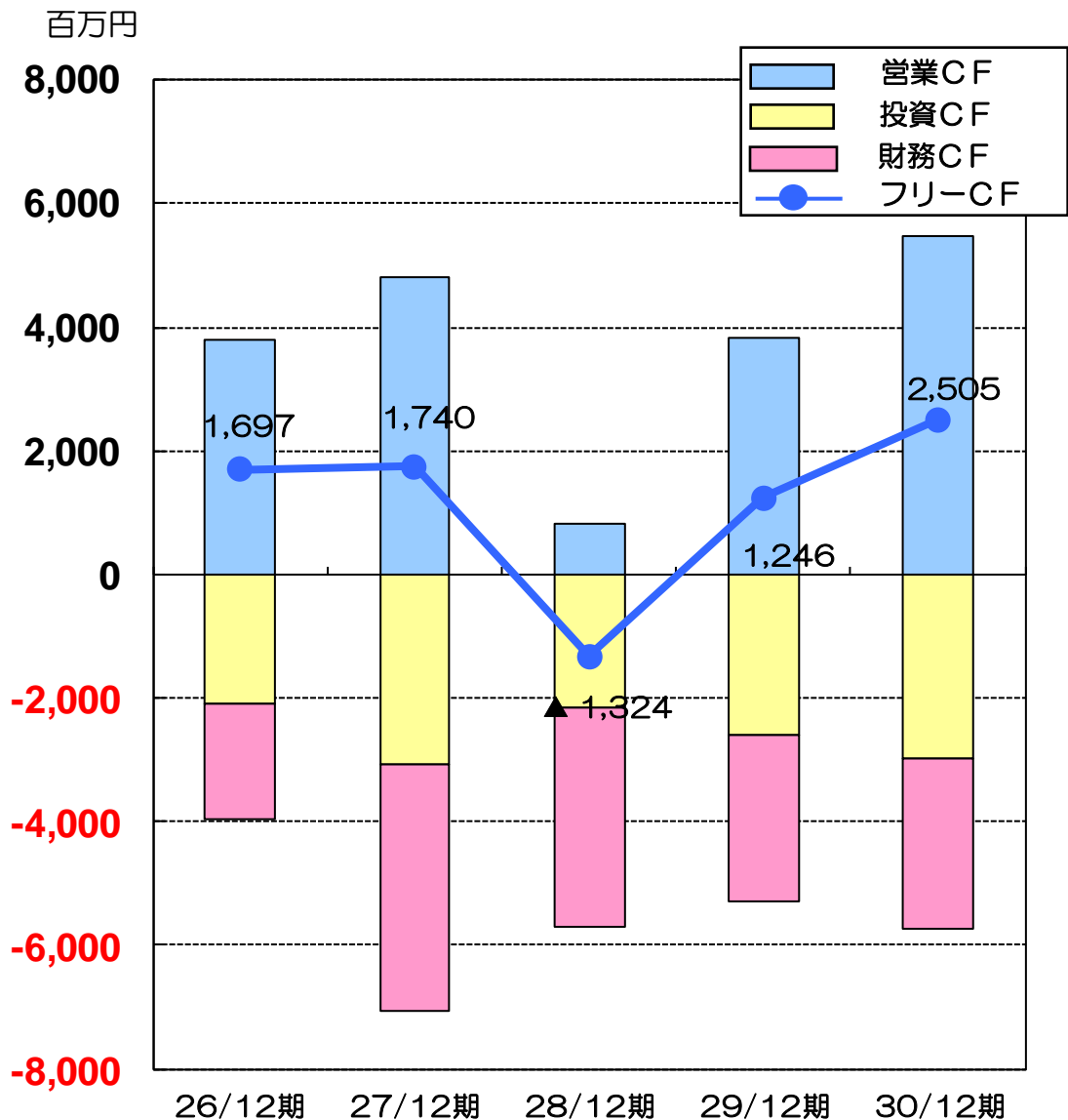
### POINT

北米における減価償却費は減少しております

百万円



	29年12月期 (実績)	30年12月期 (実績)	前期比増減
日本	1,829	1,874	45
北米	985	676	▲ 309
メキシコ	96	94	▲ 2
中国	383	365	▲ 18
タイ	319	333	14
フィリピン	52	38	▲ 14
台湾	27	26	▲ 1
インド	37	41	4
インドネシア	8	7	▲ 1
合計	3,736	3,457	▲ 279



**POINT**

- 投資CFは有形固定資産の取得に対する支払いが増加しました
- フリーCFは2,505百万円となりました

本資料の内容に関する一切の権利は(株)仙電機製作所に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいた推測、見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって、予測と異なる結果となる可能性があります。



## Ⅱ. 平成31年3月期 業績見通し概要

※期初予想より変更しておりません

百万円	前期実績 (H30年3月期)	当期予想 (H31年3月期)	増減額	
			増減額	増減率
売上高	117,339	118,000	661	0.6%
営業利益	3,281	4,200	919	28.0%
経常利益	3,400	3,900	500	14.7%
当期純利益	2,878	2,700	▲178	▲6.2%
1株当たり純利益	139.21円	129.85円	▲9.36円	▲6.7%

## POINT

国内および中国の生産増加により、増収増益を予想しております

## ご参考

USD 31/3期 107.00円 30/3期 112.16円 5.16円の円高  
 CNY 31/3期 17.09円 30/3期 16.62円 0.47円の円安  
 THB 31/3期 3.43円 30/3期 3.31円 0.12円の円高